



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私ははじめて原爆先生の特別授業を受けました。私は原爆についてよく知らなかったため、どういふ授業が受けれるのかドキドキしていました。広島に原爆が落とされた時、すごい音がしたので、びっくりしました。また、広島に落とされた、原爆の名前や、候補になった都市など、知らなかったことを、たくさん学ぶことができました。「7000°の少年」という題名で話をしていたのですが、7000°の少年と言うのは、広島に落とされた、原爆の「リトルボーイ」を意味していることも話の最後にわかりました。一万人の人たちが、一瞬で死んでしまったので、いまじゃ、そうどうかができません。話の主人公だった、義三さんの最後にながれた、映像で、義三さんが、どんなに、あの日つらい思いをしたのか、私達に、つたわ、て来ました。お話をしてくださって、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことをよく知らなかったけど、特別授業を受講して、その時に広島にいた兵隊が体験したことや心情を知ることができたり、原爆のことを資料で分かりやすく知ることができ、よい経験になりました。一番しょうげきだったのは、太陽より熱いものが町中に落ちたことです。なぜなら、7000℃という熱いものが空から落ちてくるのが想像できないからです。その原爆で広島市では、14万人もの方々が亡くなっているということも、しょうげきでした。私は、今回学んだ日本の一つの歴史をわすれないことが大事だと考えます。そのために今回学んだことを自分の心に刻んだり、原爆を知らない子がいたら、教えるなど、できることは、したいと思いました。そして、今後、このような被害者がたくさん出てしまう戦争は二度と起きてほしくないです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、7000°の少年という話をしてもらいました。主人公の池田義三さんは、原爆先生のお父さんと分かりました。義三さんは17才の若さで戦争に行きますと聞いた時は、自分が17才の時は義三さんのようなことができたろうかと思いました。先生の話では、義三さんがトラックに乗っている時に被爆者の人々が義三さんに手をのばしました。でも義三さんがひっぱろうとした時に皮膚がベロベロといって車云んでしまいました。そして痛いのに痛いとは言えない状況であった被爆者はどう思っていたんだろうと、胸が痛くなります。広島に落とされた「リトルボーイ」は日本では「少年」です。その少年は爆発して、地上からの熱さは7000°でやっと題名の意味が分かりました。最後の動画を見た時はグッときました。この経験を忘れません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこ</sup>別授業を受講して

表

原爆先生、今日は戦争のことを詳しく教えてく  
れてありがとうございました。  
先生のお父さんは自分がおう吐するぐらい  
辛くても隊長に命令されたことを最後まで  
やりとげていてすごいなと思ったし、10才の男の子  
に「お姉ちゃんを助けて...」と言われた時、自分に  
出来る限りの応急処置をして助けてい  
たので責任感があるなと思いました。  
もし、私がその場にいたら先生のお父さん  
のような行動は出来なかったと思います。  
『戦争』という言葉は知っていたけれど、  
実際にどのような事が起きていたのかは  
知らなかったなので今回お話を聞いて学んだ  
事を忘れずに過ごしていきたいと思います。  
今日は貴重なお話を本当にありがと  
うございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業をして原爆ドム  
を見にいきたくなりました。あと7000の少年  
の意味もわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆先生の特別授業を受けて、自分は戦争を体験していないのに戦争の本当のこわさが伝わってきた。とてもこわかった。原爆の大きさや温度などのくわしいことを教えてもらいとても光栄でした。約90分ほどの少しの日時間ですが戦争と向き合えたと思いました。

今後も戦争のない平和な世の中であらうように...



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分は原爆く先生のお話を聞いて、ごめ  
だけ、原爆くが「おそろい分かりました」  
話をきくまえは、「わかたんだらうな、ごんねん  
だつたな」といふ気持ぢだつたけど話を  
きいていくうちに、自分のおそろいさじのみ  
こまれていきました。自分が思っているの儘こわ  
たつた。自分が「バツ」のつた場面は原爆  
くがおちた時の音です。いつしかでそのごわ  
さじにのみこまれました。あらためて自分たちは  
とてもこうつたと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、原爆の  
悲惨さと怖さが分かりました。実際の  
経緯などを話してくれたので、原爆は  
なまやさしい物ではないということも分か  
りました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話 を聞いて、原爆はとても  
おそろしいと改めてわかりました。最初は原  
爆のことで、きいていてとてもつらかったのですが  
きいているうちに、科学的なことに変わって「へ  
そうなんだ」ときいていて、すごく原爆のことが  
わかりました。戦争はとてもつらく悲惨な物で  
日本は唯一の負の遺産をもっているのも、それ  
を通して核をなくしていきたいと思いました。  
また、今の平和を噛み締めて生きていきたいで  
す。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12月9日に、原爆先生の特別授業を受講しました。前半は、7000℃の少年を聞きました。後半は、原爆のことなどについて聞きました。原子爆弾(リトルボーイ)をつみ広島にリトルボーイをおとしたのがB29という爆撃機がおとしたということを知りました。この授業で戦争のおそろしさ命のたいせつさがあらためで分かった。今後、このようなことがおこったことを知ったので命を大切にしてほしい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

名前は裏面に記入してください

12/9(木)

原爆先生の話を聞きました。原子爆弾や原爆があった後に何かあったのかを知りませんでした。いろいろな学びを知らることが出来ました。最初、授業で原爆について学んだ時には、あまり深く考えたことはありませんでした。今回原爆先生から話を聞いたことで、原爆について深く知ることが出来ました。また、最後に五分間程のビデオを見せられました。そこには、実際に原爆を体験した人が原爆について、泣きながら語っていました。私は、それだけつらい思いをしたんだなと思いました。私は原爆とはどんなに怖いものかを知ることが出来ました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

教科書より実際に聞くと本当にこんなにひどい話があったなんて思った。



名前は裏面に記入してください。

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生が説明してくれたことは、今や、いる社会の勉強にも、使えるし、  
 自分の中でも感動する話や、原爆「リトルボーイ」に関するひどい話も  
 この90分間でよく分かるように教えてくれて、戦争の恐ろしさや、  
 原爆の温度が太陽の表面より熱いと言っていたということは  
 一皮膚ふか火傷になることを想像すると悲しくなりました。  
 原爆先生ありがとうございました。

ぼくらの未来の10年後、20年後の世界でも恐ろしい思いを  
 しないように、平和主義を守ってほしいです。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

話の内容は必ず「かしゃくたけこ」としても大切なことだと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆について学び、原爆の  
恐しさのことがよく分かりました。  
原爆の恐しさは大きく分け、3つであり  
熱線、衝撃波、放射線である。  
広島原爆は、上空約600mで爆発した  
爆発してでまた火の玉の中心が100万℃をこえ  
て、爆心地の地面の温度が3000~4000℃  
に達したのが驚きました。その熱線や  
衝撃波により建て物や人が  
焼かれ広島市の人口の40%亡くな  
りました(5人に2人亡くなった)。また、現在も  
原爆の放射線で苦しんでいる人も  
いることも学びました。私は原爆先生の  
授業を受け、これからは核兵器のない  
世界を目指さないといいけないと思  
いました。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞き原爆についてしれてはかたです。  
 先生のお父さんがじいさんにあたことをはなしていても  
 わかりやすかたです。「心かはかたあっている」と  
 知っていたけど初めは想像ができてはかたけど、  
 最後写真ができてはかたやすかたです。  
 原爆のおそろしさをあらためてしました。  
 原爆先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/19

今日私は原爆先生に原爆のきょうふや苦しみに  
ついて話を聞きました。自分の知らなかった事  
が、はい、はい、とおどろきました。被爆される場所  
の条件があることを知りました。原爆先生の声で  
出す音でちごくび、くりしてとび上がりそうにな  
りました。関係のない人達をもまきこんだ戦争。  
話を聞いているときこんなにも人が亡くなっ  
ていたことを改めて知り悲しいし少しの間放  
心状態でした。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争の残酷さを現めて矢叫ました。  
 喜ぶただけでも怖いことが、日本、これほくの  
 住んでいる戸片が近い広島・長崎で本当に  
 起きてしまったと喜ぶと... 上手く言えない  
 ですが、しても月日が痛みます。

ほくろ子、英、たちは、もう二度と戦争  
 が起こらないようにすることだと思  
 いました。

私の喜び返りはこれ以上です。矢張り申し  
 わけないのですがこれ以上喜ぶと月日が痛  
 ので、ここまでとさせていたいただきます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争は、生ぬるいものじゃないし、世界で  
たった一つ原爆を落とされた国でもある  
から原爆の存在を忘れずに生き  
ていきたい。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて原爆の恐しさを知りました。この授業を受ける前は原爆のことなんて考えたことなかったのですが、今日のお話を聞くと、とても大きく、とても熱いものが落ちてくるということに恐怖を覚えました。ただでさえ怖いのに、原爆が落ちてきたときの音を大きな声で再現したときは、体にびんときて心臓が止まるような感覚でした。お話を聞いているだけでもこんなに怖いのなら、当時の人はどうな気持ちだったのでしょうか。言葉に表すこともできません。しかも、当時の人はこの原爆が何なのかも分からずに、ただ必死になって逃げることしかできません。また、7000℃の少年にもあつたように原爆から逃げている人がだんだんと人間のような重カ物を見てよしぞうさんは何を想ったのか、……。皮がはがれたり、うでがちぎれたりするのを想像するとゾッとします。もし私がそんな人を見たら助けたいと思っても怖くて助ける勇気がありません。しかしよしぞうさんは、兵隊としての正義感があり、怪我をしている人をすぐさま助けていました。そんなよしぞうさんをみて私は、「正義感のある勇気を持った人」になりたいと思いました。

今日、原爆先生のお話を聞いて原爆のことをたくさん学びました。そして、今日学んだことをたくさんの人に伝えていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

改めて戦争の恐ろしさが分かった。  
広島原子爆弾で広島5人の内2人も死んでしまった。という事に驚いた。  
マリアナ諸島という日本から3000km近く離れた  
島ののに広島まで原子爆弾を落とすまで  
火暴発による衝撃が「エノケン」まで及ぶ  
うになったというのを考えると、火暴発は恐ろしい  
物だと再言認識した。  
原子爆弾の火暴発の熱は太陽の表面の6000°  
より1000°も大きい7000°があり、原子爆弾による  
火暴発で14万人も死んでしまったと思うと、戦争  
のないこの時代に生きて良かったと思う。  
火暴発時の言話を聞いて小布かったのが、実体  
馬鹿した人のビデオを見てより、原子爆弾や、  
戦争の恐ろしさを理解した。  
原子爆弾が放たれて原爆雲が気象や、放射線  
による原爆病など色々な影響を与えた事に驚  
ろいた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

作日の授業では、様々な事を教えてもらいながら、池田義三さんの体験のお話を聞かせてくださり、誠にありがとうございました。作日の授業は、私達六年生にして、貴重な時間でした。戦争の幸、悲しみ、お話を聞いているだけでよく伝わってきました。けど、それを体験した人達や、その被害にあつた人達の方が一番その幸や悲しみを実感しています。作日の授業の内容を聞いていて、お布い、と思うこともありましたが、作日のお話を聞いて学んだこともたくさんあります。原子爆弾投下都市の条件や、候補になつた都市ほかにも様々なことを学びました。また、西配布して下さつた、資料も、今、社会で戦争が起きるころの時代をやるのでとてもためになりました。もしこのようなきかいがあつたら、またお話しを聞かせてください。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島に投下された原子爆弾が核分裂を連続して起こり、14万人以上の人たちが苦しい思いをして亡くなるのを考えると、とても辛かっただろうなと思うと胸が痛くなります。始めて、原爆先生の授業を受講し、改めて戦争の恐ろしさが分かりました。快晴で平和だった暮らしが、原子爆弾で1人1人の未来がうばわれてしまいました。投下されてから75年たっても、放射線による後遺症がある人も、たくさんいると思います。原子爆弾が投下された時の音を聞いたとき、ものすごく、びっくりしました。ですが、音だけ聞いた私たちより光を見た75年前の子どもの方が、こわくびっくりしたと思います。

義三さんの5分間のムービーで、泣きながら震える声で、戦争について話した時、義三さんの苦しみが伝わってきました。『忘れざる』この言葉が頭の中にずっと残っています。

戦争を体験したことがない私たちに、貴重なお話をありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/10

池田義三の日記も聞いて、トラックがおくれ、ド  
ラムカムによりがが、といたから目があったのは奇跡  
だと思いました。でも、シ高たんに入ったドラムカムに  
かかれていたのに、何も飛ばされたことにおどろき  
ました。リトルホーイが全長3.12mもあって、重さが4tも  
あったこと、そのリトルホーイを3000kmもはなれ  
ている本島まで運んだエノラゲイなどを作ったアメ  
リカは、やはり強いんだなと思いました。原爆が  
爆発した所で、原爆先生が+14だこと、そのし  
ゃんが頭の中にかみできました。でも、実際の音  
はもっと大それたと思うと、これも聞いていました。  
しかもさらにカマで何度もとられたかのような光、体が焼  
かれるような熱さもあったと思うと、二度と原爆を  
使ってほしくないし、作ってほしくないと思います。  
かも、被爆してしまっただけ60%の確率でしか生  
き残れないことにもおどろきました。でも、小倉に  
原爆が落とされなくてよかったとも思いました。映像  
で義三さんが話している中で泣いている所を見  
ても戦争をほしくないと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10

なんとも言えない、言葉にできないそのおごた  
らしさが伝わってきた。8月6日から義三が見た  
こと、人が、人ではないすがたであられたこと。  
防火用水の死体、元安川の死体、その全てが、私の  
想像を照える地獄であった。爆心地付近での  
光景は、もはや私には想像ができない。また、たっ  
た一個の爆弾で当時の広島に三人が亡くなったことは、  
とてもよいまよう怖ろげなうたえられた。

この受講で、戦争とは、結局は、片勝り負け関係なく、多くの  
命をおごたらしくうばっていくものだとということが分  
かった。原爆は広島の人や町をなにもかおろさくちやに  
してしまった。原爆も戦争も、人にとって大きな間違った  
ものではないかと、この授業を受けた思った。義三さん  
が話している中から泣いてしまい、また資料では  
表せない現実があるほど原爆は悲しみをそえている  
のだと思った。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は原爆先生の授業を聞いて、原爆の恐ろしさを改めて感じました。まず僕が授業を聞いて心に残ったのは、池田義三さんが原爆の被害にあつた人達をトラックの上に乗せようとした時に、被害にあつた人達の手の皮がはがれてはたこめです。そのぐらい原爆の威力がすごいなと思いました。そして、ほくは原爆先生の話を聞く前は「なぜ広島と長崎に原爆が落とされたのだろう」と思っていました。けれど、原爆先生の授業を聞いて広島と長崎に落とされる理由がわかりました。それは原爆が落とされる都市の条件に関係していました。まず原爆が落とされる都市の条件は3つあります。1つ目は直径5kmを超えること。2つ目は平野であること。3つ目は空襲がなかつたこと。このような条件が広島と長崎に落とされたのです。そして、ほくは原爆先生の授業を通して、一度原爆の恐ろしさを改めて学びました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生のお話を聞いて、戦争の恐ろしさを知りました。原爆先生が読んでくださった「7000%の少年」という話を聞きおどろいたことが3つあります。

1つ目は、原爆をおとす条件です。①直径5kmを超える ②平野であること ③空しうがなかつたという条件でおとすことを知りました。

私は、どうして、広島と長崎になったのかとても不思議だったので、知ることができました。

2つ目は、候補になった都市です。原爆先生の話しを聞いたら、最初は京都におとそうとしていたことが、分かりました。ですが、人げんにとって、重要であり、せんりょうしめすいように、京都におとさなかつたのだということが分かりました。

3つ目は、気候で、おとすかどうかを決めるということです。

なぜたくさん候補があつたのに広島と長崎にしたのが、気になりました。

原爆をおとす日に広島の天気は、快晴でした。

快晴だと、原爆のこうかがよいと分かりました。

他にも、原爆をおとされるとどうなるのが、建物はどうなるのが、など、いろいろなことがしれました。

貴重な話をしそつたさつて、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話をきいて思ったことはよく  
わかります。まずよしぞうさんのこと  
についてです。よしぞうさんは17さい  
のときに軍に入るのがすごいと思  
いました。またさいごのよしぞうさん  
のメッセージにはすごい感どうしま  
した。なぜかというのと、あんなに  
生けんめいに話していることはとても  
大事なことだなと思いました。次に原爆  
先生の話を。ぼくがいちばんびっくり  
したのは急にでっかい音があったとき  
です。なぜかというのと、あんな音  
が急にくるとすごいびっくりする  
し、もつれか今の日本がおきて  
たいすごい大変だなと思いました。  
また原爆先生の話は、もともと  
いろいろなところにながけてし  
た方がよいと思いました。ありがた  
うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆という言葉やじういうものなのか  
 は本で知っていたが原爆先生の話をきいて  
 現実はそのなまぬるいおてはたない  
 と思った。具体的にうと原爆は地上から約  
 600mのところて爆発しその内部は100方  
 にまで達しているところか、ほしほ全部あ  
 った水が一瞬でふんとうして半分にまで減  
 ったことす。後ぼくがまどろいた戸外は原爆  
 が落とされたのはたまたま広島と長崎であ  
 り天気が晴れてあれほもど色んな場所に  
 落とされていたから。この授業を通し  
 てぼくはこの当りの日本は本当に大事なお  
 はなにか分かっていなかったたので"原爆が  
 落とされたのだ"と思いました。このたびは  
 原爆の恐しさを伝えにきてくれてありが  
 うございまして。

PA



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて、私は昔の人が、どんなに辛い思いをして亡くなってしまったのかを考えると、自分は今、笑顔で過ごしていて幸せだなと、心から思いました。昔は義三さんのように戦争に行くのがあたりまえだ、た事をし、自分はたとえ、17才だったとしても泣くだけで行くとは思いません。私はそんな勇氣がありな方たちを本当に尊敬したいと思いました。私は、国のために戦ってくださった方たちに、お礼をしたいと思いました。原爆先生は、このような、大切な事を私たち小学生に、教えてくださってありがとうございます。私は原爆先生の説明のしかたなどで、気持ちがすごく入っていて、とても、内容が分かりやすかったです。おいそがしい時間、6年生に、話にまねてくださって本当にありがとうございます。私はこのお話を忘れず、勇氣ある人達に分まで生きようと思いました。また、もっとこのお話しを広められるようがんばりたいと思います。原爆先生もまた、お話しを、ありがとうございます。素晴らしいです。



名前は裏面に記入してください

じゅごう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、題名「7000℃の少年」を聞いて、初めは、7000℃の原爆から希跡的に生きのびた少年のつらいお話なのかなと思っていました。ですが、たまたま人間しているうちに、7000℃が原爆の表面のことを表わしていて、少年が、広島に投下された原爆の「リトルボーイ」という名前を日本語に訳すと、「少年」で2つ合わせて、「7000℃の少年」になるということに気がきました。ただ1つ疑問があります。それはなぜ中心の100万℃ではなく、7000℃にしたのかということ。100万の方が、インパクトがあるし、7000℃でもおどろくけど、100万の方がおどろくし、興味かかると思ったからです。

また、原爆の候補になった都市に、横浜が入っていたことにおどろきました。広島、小倉、長崎が候補になっているのは知っていましたが、私は、どこにも行ったことが無いので、同じ日本といっても、そこまで興味がありませんでした。ですが、候補に横浜が入っていることを知って、今までお人とも、行ったことある、楽しい所が、もしかしたら原爆が落とされたかもしれない、ということを考えるだけで、少し怖くなりました。

私は今回、原爆先生の話を聞いて、原爆は人の命をうばうだけでなく、原爆症にしたりしてしまつおそろしさを知りました。また、私はもう原爆を使う事がないてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて分かったことが2つあります。1つ目は原爆のおそろしさです。私は1度だけ原爆ドームに行ったことがあり、その近くの資料館で被害を受けた人やものの写真や説明を見た時、すごくおそろしくて怖いなと思っていたけれど、実体験をした人からはこれ以上おそろしいものを体験していたとしり、とてもおどろきました。また人間がどうかすら分からない人をたくさん見たという話を聞き想像してみると、手足のふるえが止まりませんでした。

2つ目は原爆の熱さや落とされたことです。私は今までそんなにも熱い原爆が落とされたとは知りませんでした。しかし今回の学習で原爆の円周の熱さは太陽より1000℃熱い7000℃だと知り、とてもおどろきました。そしてこの学習を通して原爆のおそろしさや命の大切さについて改めて知ることが出来ました。今回学んだことを知ったうえで、もう一度原爆ドームに行きたいなと思いました。今回は原爆についてくわしく教えてくださり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ  
特別授業をありがとうございました。  
先生のお話しを聞いて「7000℃の少年」の  
意味がわかりました。考察ですが... 7000℃=リトルボー  
イが爆発した時のまわりの温度 少年=リトルボーイとい  
うと考えてよろしいでしょうか。爆発した時の温度が太陽  
の何倍ときいたときはびっくりしました。宇宙ステーション  
でも太陽にちかづくのがむずかしいというのに...  
爆発のときどれだけ熱かったらうか人のみ  
をみてもそうそうかできませんでした。なぜはただ  
けのこったのか人の姿はどこにいたのだ  
らう。どれだけ熱かったのだらう。くるし  
さがつたわかりました。さいごの先生のお  
父さんお話しを聞いたとき自分が  
本をよんだときとちがりは「体は  
しだが本をかたるほう」がわかりが  
あったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

12/10

名前は裏面に記入してください

原爆について驚いたことが2つあります。

1つ目は原爆投下の時に使った白い物がパラシュートではなかったことです。驚いた理由は、原爆についてYouTube等と言周べたことがあるのですが、どれも白い物は「パラシュート」と説明されていたので白い物は「パラシュート」と思っていたからです。

2つ目は、投下の位置です。

なぜかというところ、今までは、原爆ドーム付近の橋の真上から投下しているのかもしれませんが、本当は目標の4km先から重力を使って投下していたことに驚いたからです。

お忙しい中後地小学校に来てくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業で話を聞いて、原爆が  
とても怖いと感じました。授業を受ける  
前は原爆は、関係ないことだと思っていた  
けれど、話を聞いて、このようなことを二度と  
繰り返してはいけなと思いました。

広島に落とされた、原子爆弾のリトルボー  
イが空から600mも離れていたのに3000名  
もあることがとてもびっくりしました。そして、その  
原子爆弾が爆発して、一瞬で2万人  
もの人がなくなったことがとても衝撃  
でした。

今回、先生の話を聞いて、原爆の  
怖さが知れました。本当に日本であった  
こととは信じられませんでした。とても  
勉強になりました。授業をしてくださ  
りありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

ぼくは、今回の原火暴の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受けて、今日改めて原火暴のおそろしさを、学ぶ事ができました。原火暴先生のお話で一番心に残ったお言葉は、原火暴の後に死体を運んで、モヤス作業の時に、死体を運んでいる時死体の顔が自分の顔の真横にあって顔をそむけながら歩いていることと、死体を運んでモヤスのは、やりたくないのにはいはいりたいということです。あと、原爆ドームの名前は「広島県産業奨励官」 という名前だったということです。また、原火暴の衝撃波の速さが毎秒440mで音速340mで100mさがあることでもうこんなことが二度と起こらないように今後、伝えていく事が大事だ」と、思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、今回原爆先生の「7000°Cの少年」のお話を聞き原子爆弾のおそろしさを改めて知ることができました。あの授業の後、家でもう一度原子爆弾のことを調べ原子爆弾投下後の映像も写真も見ましたが、ぼくが想像していた10倍以上の迫力でおどろき口が開いてしまいました。そしてもう一つおどろいたのがまだ約76年しかたっていないことにびっくりしました。なのでこのような事実を忘れないように、そしてもう原子爆弾が落とされないように原爆は「かりです。お忙しい中90分も受講していただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

今回は特別授業をしていただきありがとうございました。

今回の原爆の授業を聞いて、ぼくは原爆のおそろしさを知り、今後、絶対に戦争をくり返さないようにしなければならぬと強く思いました。

原爆は、太陽より1000°高い7000°ということを知り、びっくりしました。そして原爆の強さは熱線だけでなく、衝撃波や放射線があることを知りました。

ぼくはとても熱いだけだと思っていたので、びっくりしました。

原爆が落とされることも、とても熱いと想像おけし、想像よりも熱いなと思います。

今回授業を聞いて、原爆や戦争について考えることができてよかったです。そして原爆先生がぼくたちに戦争や原爆について伝えてくれたように、ぼくたちもたくさんの人にこのことを伝えて、これから必ず戦争がおきないようにしなければならぬと思いました。

今回は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生。先日はお忙しい中の特別授業ありがとうございました。その中でぼくはB29火撃機「エノラ・ゲイ」が4枚の原子爆弾をかかえとんでいたことを知り、ぼくはただでさえ4枚もする原子爆弾を投下させたら自分が思っていた想像を上回るばくだいな被害が起きたと考え、その恐怖から目から涙がこぼれ落ちてしまいました。また初めは「7000°Cの少年」というタイトルを聞きどんな話なのだろう、難しそうだなと自分勝手に思っていました。しかし話が深まるにつれ、原爆の強さや投下後の大変さなどが分かってきて初めは難しそうと思っていた自分の心を変えてくれました。本当にありがとうございました。





